

京丹後市 子ども・子育て支援事業に関するニーズ調査（案）

（就学前児童用）

調査ご協力のお願い

京丹後市では、第2期計画を見直し、令和7年度から5年間の「第3期子ども・子育て支援事業計画」を策定します。この計画は、「どのような環境であれば子どもが健やかに育ち、未来へ羽ばたいていけるか」という子どもの育ちに視点をおくものです。そのために保護者が責任を持って子育てすることを前提としながら、その役割を果たせるよう、社会全体で支援していくことが重要です。

この調査は、市民の皆様の子育て支援に関する意見や教育・保育・子育て支援に関するニーズを把握し、教育・保育・子育て支援サービス等の提供量とその確保策を計画に位置付けるため実施します。

また、本調査は、就学前のお子さんのいるすべてのご家庭を対象として、計画を策定するための基礎資料とするもので、回答者個人が特定されたり、他の目的に利用したりすることはありません。

お手数をおかけしますが、趣旨をご理解いただき、ご協力くださいますようお願いします。

令和6年2月 京丹後市

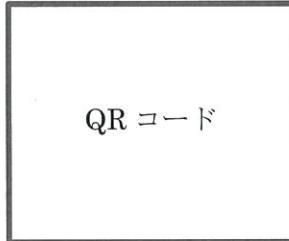
回答方法

ア インターネットによる回答

スマートフォン等で右のQRコードを読み取るか、
パソコン等で「京丹後市 ニーズ調査」で検索または
次のアドレスにアクセスしてください。

<http://www.>

インターネットでの回答にご協力をお願いします。



QR コード

イ 郵送による回答

調査票を同封の返信用封筒に入れ、切手を貼らずに 2月●●日(●)までにご投函ください。

【ご記入にあたってのお願い】

- アンケートには保護者の方がご記入ください。特にことわりのある場合以外は、封筒のあて名のお子さんについてご記入ください。
- ご回答は、選択肢をお選びいただく場合と、数字などをご記入いただく場合がございます。
- 選択肢の場合、お選びいただいた数が設問によって異なりますので注意書きに従ってください。
また「その他」をお選びいただいた場合は、その後にある（　）内に具体的な内容をご記入ください。
- 時間（時刻）は、24時間制（例：午後6時→18時）でご記入ください。
- 設問によってご回答いただく方が限られる場合がございますので、ことわり書きや矢印に従ってご回答ください。特にことわりのない場合は、次の設問にお進みください。設問によってご回答いただく方が限られる場合がございますので、ことわり書きや矢印に従ってご回答ください。特にことわりのない場合は、次の設問にお進みください。

ご回答いただく上でご不明な点、調査に対するお問い合わせは、下記までお願ひいたします。

京丹後市教育委員会事務局 子ども未来課

TEL:0772-69-0340 FAX:0772-64-5000

宛名のお子さんとご家族の状況についてうかがいます。

問1 お住まいの地区はどこですか。 (○は1つ)

- | | | |
|-------|-------|--------|
| 1 峰山町 | 2 大宮町 | 3 網野町 |
| 4 丹後町 | 5 弥栄町 | 6 久美浜町 |

問2 宛名のお子さんの生年月をご記入ください。 (□内に数字でご記入ください。数字は一枠に一字。)

西暦 □ □ □ □ 年 □ □ 月生まれ

問3 お子さんは何人ですか。2人以上のお子さんがいらっしゃる場合は、末子の方の生年月をご記入ください。 (□内に数字でご記入ください。数字は一枠に一字。)

子どもの数 □ 人 末子の生年月 西暦 □ □ □ □ 年 □ □ 月生まれ

問4 調査票にご回答いただく方はどなたですか。お子さんからみた関係でお答えください。(○は1つ)

- | | | |
|------|------|-----------|
| 1 母親 | 2 父親 | 3 その他 () |
|------|------|-----------|

問5 調査票にご回答いただいている方の配偶関係についてお答えください。(○は1つ)

- | | | |
|----------|-----------|----------|
| 1 配偶者がいる | 2 配偶者はいない | 3 事実婚である |
|----------|-----------|----------|

問5-1 母親、父親の年齢についてお答えください。(○は1つ)

(ひとり親家庭の方は、母親又は父親のみお答えください)

母 親	1 19歳以下	2 20歳代	3 30歳代	4 40歳代	5 50歳代	6 60歳以上
父 親	1 19歳以下	2 20歳代	3 30歳代	4 40歳代	5 50歳代	6 60歳以上

問5-2 お子さんとの同居の状況についてお答えください。続柄はお子さんからみた関係です。

(あてはまるものすべてに○)

- | | | | |
|--------|---------------|---------------|--------|
| 1 父母同居 | 2 父同居(ひとり親家庭) | 3 母同居(ひとり親家庭) | 4 祖父同居 |
| 5 祖母同居 | 6 その他 | | |

問5-3 お子さんの祖父母が近くにお住まいですか。近くとは、概ね30分以内程度に行き来できる範囲です。(○は1つ)

- | | |
|---------|----------|
| 1 住んでいる | 2 住んでいない |
|---------|----------|

問6 お子さんの子育てを主に行っているのはどなたですか。続柄はお子さんからみた関係です。

(○は1つ)

- | | | | | |
|---------|--------|--------|---------|-----------|
| 1 父母ともに | 2 主に母親 | 3 主に父親 | 4 主に祖父母 | 5 その他 () |
|---------|--------|--------|---------|-----------|

子どもの育ちをめぐる環境についてうかがいます。

問7 お子さんが日常的に通っている施設についてお答えください。（○は1つ）

- 1 保育所 2 認定こども園 3 その他（ ）

問8 お子さんの子育てに、大きく影響すると思われる環境についてお答えください。

（あてはまるものすべてに○）

- 1 家庭 2 地域 3 保育所 4 認定こども園
5 その他（ ）

問9 日頃、お子さんをみてもらえる親族・知人はいますか。（あてはまるものすべてに○）

- 1 日常的に祖父母等の親族にみてもらえる
2 緊急時もしくは用事の際には祖父母等の親族にみてもらえる
3 日常的に子どもをみてもらえる友人・知人がいる
4 緊急時もしくは用事の際には子どもをみてもらえる友人・知人がいる
5 いずれもいない
- ⇒ 問9-1へ
- ⇒ 問9-2へ
- ⇒ 問9-3へ

問9で「1」または「2」に○をつけた方にうかがいます。

問9-1 祖父母等の親族にお子さんをみてもらっている状況についてお答えください。

（あてはまるものすべてに○）

- 1 祖父母等の親族が子育てに協力してくれ、安心である
2 祖父母等の親族の身体的負担が大きく心配である
3 祖父母等の親族の時間的制約や精神的な負担が大きく心配である
4 自分たち親の立場として、負担をかけていることが心苦しい
5 子どもの教育や発達にとってふさわしい環境であるか、少し不安がある
6 その他（ ）

⇒ 問9-3へ

問9で「3」または「4」に○をつけた方にうかがいます。

問9-2 友人・知人にお子さんをみてもらっている状況についてお答えください。

（あてはまるものすべてに○）

- 1 友人・知人が子育てに協力してくれ、安心である
2 友人・知人の身体的負担が大きく心配である
3 友人・知人の時間的制約や精神的な負担が大きく心配である
4 自分たち親の立場として、負担をかけていることが心苦しい
5 子どもの教育や発育にとってふさわしい環境であるか、少し不安がある
6 その他（ ）

⇒ 問9-3へ

問9-3 子育ては、楽しいときもあります、つらいときもありますが、お気持ちに一番近いものに○をつけください。（○は1つ）

- 1 とても楽しい 2 楽しい
3 少し不安又は負担を感じる 4 とても不安又は負担を感じる
5 どちらとも言えない

問9-4 お子さんを育てていて、日頃悩んでいること、不安に感じることはどのようなことですか。
(あてはまるものすべてに○)

【お子さんのこと】

- 1 病気や発育・発達
- 3 育児の方法
- 5 子どもとの接し方
- 7 子どもの教育や将来の教育費
- 9 子どもの生活リズムが乱れている

- 2 食事や栄養
- 4 子どものしつけ
- 6 子どもの遊び
- 8 子育てで出費がかさむ

【保護者のこと】

- 10 仕事や自分のやりたいことができない
- 12 話し相手や相談相手、協力者がいない
- 14 子どもを叱りすぎているような気がする
- 16 地域の子育て支援サービスの内容や利用・申し込み方法がよくわからない
- 18 夫婦で楽しむ時間がない
- 20 住居が狭い
- 22 その他 ()

- 11 配偶者・パートナーの協力が少ない
- 13 保護者同士の交流・つきあいが難しい
- 15 ストレスがたまって、子どもに手をあげたり、世話をしなかったりしてしまう
- 17 子育てによる身体の疲れが大きい
- 19 家族の中での子育て方針の違い
- 21 特にない

問10 お子さんの子育てをする上で、気軽に相談できる人はいますか。また、相談できる場所はありますか。(○は1つ)

1 いる／ある ⇒ 問10-1へ

2 いない／ない ⇒ 問10-2へ

問10で「1 いる／ある」に○をつけた方にうかがいます。

問10-1 お子さんの子育てに関して、気軽に相談できる先は、誰(どこ)ですか。
(あてはまるものすべてに○)

- 1 祖父母等の親族
- 3 近所の人
- 5 保健所・保健センター
- 7 認定こども園
- 9 かかりつけの医師
- 11 母父子自立支援員 ※
- 13 民間の電話相談
- 2 友人や知人
- 4 子育てサークル・NPO・子育て支援施設(子育て支援センター等)
- 6 保育所
- 8 民生委員・児童委員
- 10 自治体の子育て関連担当窓口
- 12 児童相談所
- 14 その他 ()

※ 母父子自立支援員とは、就労や生活上の問題等、ひとり親家庭の様々な悩み事に関する相談員です。

すべての方にうかがいます。

問10-2 ご近所や地域の人々とのお付き合いはどうですか。(○は1つ)

- 1 親しい
- 3 少々付き合いがある
- 5 分からない
- 2 付き合いがありやや親しい
- 4 付き合いはほとんどなく、あいさつをする程度

問10-3 お子さんは、地域での次のような催しへ参加していますか。(あてはまるものすべてに○)

- 1 子育て支援サークルの活動
- 3 文化・音楽活動
- 5 子ども会等の青少年団体活動
- 7 その他の活動
- 2 スポーツ活動
- 4 キャンプ等の野外活動
- 6 リサイクル等の環境分野での社会貢献活動

問 10-4 お子さんは日中にどこで遊ぶことが多いですか。 (○は1つ)

- | | | | | |
|-------------|--------------|-----------|-------|-------|
| 1 公園 | 2 家の近くの道路、路地 | 3 子どもの友人宅 | 4 親族宅 | 5 知人宅 |
| 6 子育て支援センター | 7 自宅 | 8 その他 () | |) |

問 10-5 遊び場で困ること・困ったことは何ですか。 (あてはまるものすべてに○)

- | | |
|------------------------|-----------------------|
| 1 雨の日に遊べる場所がない | 2 近くに遊び場がない |
| 3 遊び場や周辺環境が悪く、安心して遊べない | 4 遊び場周辺の道路が危険である |
| 5 思い切り遊ぶための十分な広さがない | 6 遊具などの種類が充実していない |
| 7 遊具などの設備が古くて危険である | 8 トイレなどが不衛生である |
| 9 遊び場に同じ歳くらいの遊び仲間がない | 10 いつも閑散としていて寂しい感じがする |
| 11 その他 () | 12 特にない |

問 10-6 お子さんと外出する際に、困ること・困ったことは何ですか。 (あてはまるものすべてに○)

- | | |
|------------------------------|--|
| 1 歩道や信号がない通りが多く、安全面で心配 | 2 歩道の段差などベビーカー等の通行が困難 |
| 3 交通機関や建物がベビーカーでの移動に配慮されていない | 4 授乳する場所や必要な設備がない |
| 5 オムツ替えや親子での利用に便利なトイレがない | 6 小さな子どもの食事に配慮された場所がない |
| 7 買い物中などに子どもを遊ばせる場所がない | 8 暗い通りや見通しのきかないところが多く、子どもが犯罪被害にあわないか心配 |
| 9 周囲の人が子ども連れを迷惑そうに見る | 10 困っているときに手を貸してくれる人が少ない |
| 11 その他 () | 12 特にない |

問 10-7 お子さんの休日や夜間の急な発熱などの急病時には、どのように対応されていますか。
(○は1つ)

- | | | |
|-----------|----------|------------------|
| 1 休日救急診療所 | 2 かかりつけ医 | 3 電話相談 |
| 4 その他 () | | 5 受診できる医療機関を知らない |

問 11 子育てをする上で、どのような子育て環境が望ましいと思いますか。そして、そのためには、周囲（身近な人、行政担当者など）からどのようなサポートがあればよいとお考えですか。ご自由にお書きください。

お子さんの保護者の就労状況についてうかがいます。

問12 母親・父親それぞれの現在の就労状況（自営業、家族従事者含む）についてお答えください。（○は1つ）また、「1～4」に○をつけた方は、週当たりの「就労日数」、1日当たりの「就労時間（残業時間を含む）」「家を出る時間と帰宅時間」をお答えください。

（就労日数や就労時間、出勤・帰宅時間が一定でない場合は、もっとも多いパターンについてお答えください。産休・育休・介護休業中の方は、休業に入る前の状況についてお答えください。□内に数字でご記入ください。数字は一枠に一字。時間は、必ず（例）08時～18時のように、24時間制でお答えください。）

(1) 母親 【父子家庭の場合、記入は不要です】

選択肢	内容	(就労している方のみ)
1	フルタイム	1週当たり □ 日
2	フルタイム 【産休・育休・介護休業中である】	1日当たり □□ 時間
3	パート・アルバイト等	家を出る時間 □□:□0
4	パート・アルバイト等 【産休・育休・介護休業中である】	帰宅時間 □□:□0
5	以前はフルタイム又はパート・アルバイト等で就労していた	
6	これまで就労したことがない	

※フルタイム：1週5日程度・1日8時間程度の就労

※パート・アルバイト：フルタイム以外の就労

⇒ (2)へ

(2) 父親 【母子家庭の場合、記入は不要です】

選択肢	内容	(就労している方のみ)
1	フルタイム	1週当たり □ 日
2	フルタイム 【産休・育休・介護休業中である】	1日当たり □□ 時間
3	パート・アルバイト等	家を出る時間 □□:□0
4	パート・アルバイト等 【産休・育休・介護休業中である】	帰宅時間 □□:□0
5	以前はフルタイム又はパート・アルバイト等で就労していた	
6	これまで就労したことがない	

※フルタイム：1週5日程度・1日8時間程度の就労

※パート・アルバイト：フルタイム以外の就労

⇒フルタイムで就労している方は
(3)回答後問15へ

⇒パート・アルバイトで就労している方は(3)回答後
問13へ

⇒現在就労していない方は(3)回答
後問14へ

(3) 育児と仕事を両立するうえで望ましいと考えられる家を出る時刻と帰宅時間をお答えください。

母親	理想の家を出る時刻	□□:□0	理想の帰宅時刻	□□:□0
父親	理想の家を出る時刻	□□:□0	理想の帰宅時刻	□□:□0

パート・アルバイト等で就労している方(問12で「3、4」に○をつけた方)にうかがいます。

「1、2」に○を付けた方→問15へ

問13 フルタイム(1週5日程度・1日8時間程度以上の就労)への転換希望はありますか。

(母親・父親それぞれ〇は1つ)

母 親	父 親	
1	1	フルタイムへの転換希望があり、実現できる見込みがある
2	2	フルタイムへの転換希望はあるが、実現できる見込みはない
3	3	パート・アルバイト等の就労を続けることを希望
4	4	パート・アルバイト等をやめて子育てや家事に専念したい

問12の(1)または(2)で「5 以前は就労していたが、現在は就労していない」または
「6 これまで就労したことがない」に○をつけた方にうかがいます。

該当しない方→問15へ

問14 就労したいという希望はありますか。(〇は1つ)

(□内に数字でご記入ください。数字は一枠に一字。)

(1) 母親

- 1 今は子育てや家事などに専念したい(就労の予定はない)
- 2 1年より先、一番下の子どもが □□歳になったころに就労したい
- 3 すぐにでも、もしくは1年以内に就労したい

→希望する就労形態

ア. フルタイム(1週5日程度・1日8時間程度の就労)

イ. パートタイム、アルバイト等(「ア」以外)

→1週当たり □ 日 1日当たり □□時間

(2) 父親

- 1 今は子育てや家事などに専念したい(就労の予定はない)
- 2 1年より先、一番下の子どもが □□歳になったころに就労したい
- 3 すぐにでも、もしくは1年以内に就労したい

→希望する就労形態

ア. フルタイム(1週5日程度・1日8時間程度の就労)

イ. パートタイム、アルバイト等(「ア」以外)

→1週当たり □ 日 1日当たり □□時間

お子さんの平日の教育・保育の利用状況についてうかがいます。

*ここでいう「教育・保育」とは、一定期間継続的に利用しているものを指します。具体的には、認定こども園や保育所など、問15-1に示した事業が含まれます。

問15 お子さんは現在、認定こども園や保育所などを利用されていますか。(〇は1つ)

1 利用している ⇒ 問15-1~5へ

2 利用していない ⇒ 問15-6へ

問15-1~5は、問15で「1 利用している」に○をつけた方にうかがいます。

問 15-1 お子さんは、平日どのような教育・保育を利用していますか。

(あてはまるものすべてに○)

- | | |
|--|--|
| 1 認定こども園（教育利用：預かり保育の利用なし） | 2 認定こども園（教育利用：預かり保育を利用） |
| 3 認定こども園（保育利用：延長保育の利用なし） | 4 認定こども園（保育利用：延長保育を利用） |
| 5 保育所（延長保育の利用なし） | 6 保育所（延長保育を利用） |
| 7 小規模な保育施設 ※
(0～2歳を対象とし、利用定員が6～19人以下で保育を行う事業) | 8 家庭的保育 ※
(保育者の家庭等で子どもを保育する事業) |
| 9 事業所内保育所・院内保育所
(企業等が主に従業員用に運営する施設) | 10 その他の認可外の保育施設 |
| 11 ベビーシッターなど居宅訪問型保育 | 12 ファミリー・サポート・センター
(地域住民が子どもを預かる事業) |
| 13 その他 () | |

※ 「小規模な保育施設」「家庭的保育」は、現在京丹後市にはありません。

問 15-2 平日に利用している教育・保育について、どのくらい利用していますか。また、希望としてはどのくらい利用したいですか。なお、利用時間に応じた利用料が発生します。

(1) 週当たり何日、1日当たり何時間（何時から何時まで）かを、□内に数字でご記入ください。数字は一桁に一字。時間は、必ず (例) ○9時～17時のように24時間制でご記入ください。)

(1) 現在

1 週当たり □ 日 1 日当たり □ □ 時間 (□ □ 時～ □ □ 時)

(2) 希望

1 週当たり □ 日 1 日当たり □ □ 時間 (□ □ 時～ □ □ 時)

問 15-3 現在、利用している教育・保育の場所についてうかがいます。(○は1つ)

- | | |
|---------|---------------|
| 1 京丹後市内 | 2 他の市区町村(具体名) |
|---------|---------------|

問 15-4 平日に教育・保育を利用されている理由についてうかがいます。

(あてはまるものすべてに○)

- | |
|----------------------------|
| 1 子どもの教育や発達を第一に考えているため |
| 2 子育てをしている方が現在就労している |
| 3 子育てをしている方が就労予定がある／求職中である |
| 4 子育てをしている方が家族・親族などを介護している |
| 5 子育てをしている方が病気や障害がある |
| 6 子育てをしている方が学生である |
| 7 その他 () |

問 15-5 現在利用している教育・保育に対して満足している点や要望等があればご自由にお書きください。

問 15で「2 利用していない」に○をつけた方にうかがいます。

問 15-6 利用していない理由は何ですか。（あてはまるものすべてに○）

- 1 父母のいすれかがみているため、利用する必要がない
- 2 子どもがまだ小さいため（□歳くらいになら利用しようと考えている）
- 3 子どもの祖父母や親戚の人がみている
- 4 近所の人や父母の友人・知人がみている
- 5 利用したいが、認定こども園や保育所に空きがない
- 6 利用したいが、経済的な理由で利用できない
- 7 利用したいが、延長・夜間等の時間帯の条件が合わない
- 8 利用したいが、内容や場所など、納得できるところがない
- 9 その他（ ）

すべての方にうかがいます。

問 16 現在、利用している・利用していない、市内にある・ないにかかわらず、宛名のお子さんの平日の教育・保育として、「一定期間継続的に」利用したいと考える事業をお答えください。なお、これらの事業の利用には、一定の利用料が発生します。認可保育所の場合、世帯収入に応じた利用料が設定されています。（あてはまるものすべてに○）

- | | |
|--|---|
| 1 認定こども園（教育利用：預かり保育の利用なし）
【利用料：月額 4,000 円（保育料のみ）】 | 2 認定こども園（教育利用：預かり保育を利用）
【利用料：月額 9,000 円（8月は 12,000 円）】 |
| 3 保育所（延長保育の利用なし）
【利用料：所得に応じて月額 0～77,000 円】 | 4 保育所（延長保育の利用あり）
【利用料：所得に応じて月額 0～79,000 円】 |
| 5 幼稚園
【現在市内にはありません】 | 6 認定こども園（保育利用：延長保育の利用なし）
【利用料：所得に応じて月額 0～77,000 円】 |
| 7 認定こども園（保育利用：延長保育を利用）
【利用料：所得に応じて月額 0～79,000 円】 | 8 小規模な保育施設（6～19人）
【現在市内にはありません】 |
| 9 家庭的保育（5人以下）
【現在市内にはありません】 | 10 事業所内保育所・院内保育所
【利用料：施設に応じて異なります】 |
| 11 その他の認可外の保育施設
【利用料：施設に応じて異なります】 | 12 ベビーシッターなど居宅訪問型保育
【利用料：施設に応じて異なります】 |
| 13 ファミリー・サポート・センター
【利用料：1時間あたり 500～600 円】 | 14 その他（ ） |

問 16-1 問 16 で「1」か「2」または「5」、に○をつけ、かつ 3~13 にも○をつけた方にうかがいます。

認定こども園（教育利用）または幼稚園を利用することが理想ですか。（○は 1 つ）

1 はい

2 いいえ

問 16-2 教育・保育を利用したい場所についてうかがいます。（○は 1 つ）

1 京丹後市内

2 他の市区町村（具体名）

）

問 16-3 平日に利用したい教育・保育について、希望としてはどのくらい利用したいですか。なお、利用時間に応じた利用料が発生します。

（1週当たり何日、1日当たり何時間（何時から何時まで）かを、□内に数字でご記入ください。数字は一枠に一字。時間は、必ず（例）〇9時～17時のように 24 時間制でご記入ください。）

1 週当たり □ 日

1 日当たり □ □ 時間

（ □ □ 時～ □ □ 時）

問 16-4 平日に教育・保育を利用したいとお考えになる理由についてうかがいます。
(あてはまるものすべてに○)

- 1 子どもの教育や発達を第一に考えているため
- 2 子育てをしている方が現在就労している
- 3 子育てをしている方が就労予定がある／求職中である
- 4 子育てをしている方が家族・親族などを介護している
- 5 子育てをしている方が病気や障害がある
- 6 子育てをしている方が学生である
- 7 その他（ ）

お子さんの地域の子育て支援事業の利用状況についてうかがいます。

問 17 お子さんは、現在、地域子育て支援拠点事業（親子が集まって過ごしたり、相談をしたり、情報提供を受けたりする場で、「子育て支援センター」等と呼ばれています）を利用していますか。（あてはまるものすべてに○）

（おおよその利用回数（頻度）を□内に数字でご記入ください。数字は一枠に一字。）

1 地域子育て支援拠点事業（「子育て支援センター」等のことです。）

1 週当たり □ 回 もしくは 1 ヶ月当たり □ 回程度

2 その他当該自治体で実施している類似の事業（具体名： ）

1 週当たり □ 回 もしくは 1 ヶ月当たり □ 回程度

3 利用していない

問 18 問 17 のような地域子育て支援拠点事業について、今は利用していないが、できれば今後利用したい、あるいは、利用日数を増やしたいと思いますか。（○は 1 つ）

（おおよその利用回数（頻度）を□内に数字でご記入ください。数字は一枠に一字。）

1 利用していないが、今後利用したい

1 週当たり □ 回 もしくは 1 ヶ月当たり □ 回程度

2 すでに利用しているが、今後利用日数を増やしたい

1週当たり 更に 回 もしくは 1ヶ月当たり 更に 回程度

3 新たに利用したり、利用日数を増やしたいとは思わない

問19 下記の事業で知っているものや、これまでに利用したことがあるもの、今後、利用したいと思うものをお答えください。（①～⑯の事業ごとに、A～Cのそれについて○は1つ）なお、事業によっては、お住まいの地域で実施されていないものもあります。

	A 知っている		B これまでに利用したことがある		C 今後利用したい	
①地域や公民館等で実施する子育てサークル	はい	いいえ	はい	いいえ	はい	いいえ
②乳幼児健診（4ヵ月、10ヵ月、1歳半等）	はい	いいえ	はい	いいえ	はい	いいえ
③公民館等で実施する子育て講座	はい	いいえ	はい	いいえ	はい	いいえ
④妊婦教室	はい	いいえ	はい	いいえ	はい	いいえ
⑤母親教室・両親学級	はい	いいえ	はい	いいえ	はい	いいえ
⑥離乳食教室	はい	いいえ	はい	いいえ	はい	いいえ
⑦新生児訪問	はい	いいえ	はい	いいえ	はい	いいえ
⑧産後ケア事業	はい	いいえ	はい	いいえ	はい	いいえ
⑨民生委員・児童委員の相談・支援活動	はい	いいえ	はい	いいえ	はい	いいえ
⑩子ども未来課の家庭児童相談、母子相談	はい	いいえ	はい	いいえ	はい	いいえ
⑪健康推進課（はぐはぐ）の健康相談、電話相談	はい	いいえ	はい	いいえ	はい	いいえ
⑫保育所や認定こども園による子育て相談	はい	いいえ	はい	いいえ	はい	いいえ
⑬保健所の情報・相談事業	はい	いいえ	はい	いいえ	はい	いいえ
⑭児童相談所の情報・相談事業	はい	いいえ	はい	いいえ	はい	いいえ
⑮家事育児支援	はい	いいえ	はい	いいえ	はい	いいえ
⑯子どもの居場所 (放課後児童クラブ、放課後子ども教室を除く)	はい	いいえ	はい	いいえ	はい	いいえ
⑰子ども食堂	はい	いいえ	はい	いいえ	はい	いいえ

お子さんの土曜・休日や長期休暇中の「定期的」な教育・保育の利用希望についてうかがいます。

問20 お子さんについて、土曜日と日曜日・祝日に、定期的な教育・保育の利用希望はありますか（一時的な利用は除きます）。なお、これらの事業の利用には、一定の利用料が発生します。（土曜日と日曜日・祝日それぞれ○は1つ）（希望がある場合は、利用したい時間帯を、□内に数字でご記入ください。数字は一枠に一字。(例) 09時～17時のように24時間制でご記入ください。）

*教育・保育とは、認定こども園、保育所、認可外保育施設などの事業を指し、親族・知人による預かりは含みません。

(1) 土曜日

- 1 利用する必要はない
2 ほぼ毎週利用したい
3 月に1～2回は利用したい
- ⇒ 利用したい時間帯：□□時から □□時まで

(2) 日曜・祝日

- 1 利用する必要はない
2 ほぼ毎週利用したい
3 月に1～2回は利用したい
- ⇒ 利用したい時間帯：□□時から □□時まで

問20の(1)もしくは(2)で、「2 ほぼ毎週利用したい」に○をつけた方にうかがいます。

問 20-1 毎週利用したい理由は何ですか。（あてはまるものすべてに○）

- | | |
|-------------------|---------------------------|
| 1 毎週仕事が入るため | 2 平日に済ませられない用事をまとめて済ませるため |
| 3 親族の介護や手伝いが必要なため | 4 その他（ ） |

問 20 の(1)もしくは(2)で、「3月に1~2回は利用したい」に○をつけた方にうかがいます。

問 20-2 毎週ではなく、たまに利用したい理由は何ですか。（あてはまるものすべてに○）

- | | |
|-------------------|---------------------------|
| 1 月に数回仕事が入るため | 2 平日に済ませられない用事をまとめて済ませるため |
| 3 親族の介護や手伝いが必要なため | 4 息抜きのため |
| 5 その他（ ） | |

「認定こども園（教育利用）」を利用されている方にうかがいます。

問 21 お子さんについて、夏休み・冬休みなど長期の休暇期間中の教育・保育の利用を希望しますか。

なお、これらの事業の利用には、一定の利用料が発生します。（○は1つ）

（希望がある場合は、利用したい時間帯を、□内に数字でご記入ください。数字は一枠に一字。（例）09時～17時のように24時間制でご記入ください。）

- | | | |
|--------------------|--------------------|------------------------|
| 1 利用する必要はない | 2 休みの期間中、ほぼ毎日利用したい | ⇒ 利用したい時間帯：□□時から □□時まで |
| 3 休みの期間中、週に数日利用したい | | |

問 21 で、「2 ほぼ毎日利用したい」に○をつけた方にうかがいます。

問 21-1 ほぼ毎日利用したい理由は何ですか。（あてはまるものすべてに○）

- | | |
|---------------|-------------------|
| 1 ほぼ毎日仕事が入るため | 2 親族の介護や手伝いが必要なため |
| 3 その他（ ） | |

問 21 で、「3 週に数日利用したい」に○をつけた方にうかがいます。

問 21-2 毎日ではなく、たまに利用したい理由はなんですか。（あてはまるものすべてに○）

- | | |
|---------------------|----------------------|
| 1 週に数回仕事が入るため | 2 買い物等の用事をまとめて済ませるため |
| 3 親等親族の介護や手伝いが必要なため | 4 息抜きのため |
| 5 その他（ ） | |

お子さんの病気の際の対応についてうかがいます。

（平日の教育・保育を利用する方のみ）

平日に認定こども園、保育所等に通っていると答えた保護者の方（問15で1に○をつけた方）にうかがいます。

⇒利用していない方は、問23にお進みください。

問 22 この1年間に、お子さんが病気やケガで認定こども園、保育所などを休んだことはありますか。（○は1つ）

- | | | | |
|-------|----------|--------|--------|
| 1 あった | ⇒ 問22-1へ | 2 なかった | ⇒ 問23へ |
|-------|----------|--------|--------|

問 22-1 お子さんが病気やけがで認定こども園、保育所などを休んだ場合に、この1年間に行った対応についてお答えください。（あてはまるものすべてに○）（それぞれのおおよその日数も口内に数字でご記入ください。数字は一枠に一字。半日程度の対応の場合も1日とカウントしてください。）

1年間の対応	日数
1 父親又は母親のうち就労していない方が子どもをみた	□ □ 日
2 父親が休んだ	□ □ 日
3 母親が休んだ	□ □ 日
4 (同居者を含む) 親族・知人に子どもをみてもらった	□ □ 日
5 病児・病後児の保育を利用した (保育所(園)で実施しているサービスを含む)	□ □ 日
6 ベビーシッターを利用した	□ □ 日
7 ファミリー・サポート・センターを利用した	□ □ 日
8 その他()	□ □ 日

⇒ 問 22-5 へ

問 22-1 で「2」「3」のいずれかに回答した方にうかがいます。

問 22-2 その際、「できれば病児・病後児のための保育施設等を利用したい」と思われましたか。なお、病児・病後児のための事業等の利用には、一定の利用料がかかり、利用前にかかりつけ医の受診が必要となります。（○は1つ）（日数についても口内に数字でご記入ください。数字は一枠に一字。）

- | | |
|---------------------------------|------------|
| 1 できれば病児・病後児保育施設等を利用したい ⇒ □ □ 日 | ⇒ 問 22-3 へ |
| 2 利用したいとは思わない | ⇒ 問 22-4 へ |

京丹後市では現在、病後児保育事業のみを実施しています。

問 22-2 で「1 できれば病児・病後児保育施設等を利用したい」に○をつけた方にうかがいます。

問 22-3 上記の目的で子どもを預ける場合、下記のいずれの形態が望ましいと思われますか。
(あてはまるものすべてに○)

- | |
|------------------------------------|
| 1 他の施設(例:認定こども園・保育所等)に併設したもの |
| 2 小児科に併設したもの |
| 3 地域住民等が保育するもの(例:ファミリー・サポート・センター等) |
| 4 その他() |

⇒ 問 23 へ

問 22-2 で「2 利用したいとは思わない」に○をつけた方にうかがいます。

問 22-4 そう思われる理由についてお答えください。(あてはまるものすべてに○)

- | | |
|-------------------------------------|-----------------|
| 1 親が仕事を休んで看るのが当然と思うから | 2 親が休むことができるから |
| 3 病児・病後児を他人に見てもらうのは不安 | 4 地域の事業の質に不安がある |
| 5 地域の事業の利便性(立地や利用可能時間
日数など)がよくない | 6 利用料がかかる・高い |
| 7 利用料がわからない | 8 その他() |

⇒ 問 23 へ

問 22-1 で「4」から「8」のいずれかに回答した方にうかがいます。

問 22-5 その際、仕事が休めたら、何日仕事を休んで看たいと思われましたか。（「4」から「8」の日数のうち仕事を休んで看たかったおおよその日数について数字でご記入ください。数字は一枠に一字。）

できれば仕事を休んで看たかった日数 ⇒ □ □ 日

問 22-6 休んで看ることができなかった理由についてお答えください。（あてはまるものすべてに○）

- | | |
|---------------|-------------------|
| 1 仕事が忙しくて休めない | 2 子どもの看護を理由に休めない |
| 3 自営業なので休めない | 4 休暇日数が足りないので休めない |
| 5 その他 () | |

お子さんの不定期の教育・保育利用や宿泊を伴う 一時預かり等の利用についてうかがいます。

問 23 お子さんについて、保護者の用事（冠婚葬祭、保護者・家族（兄弟姉妹含む）の育児疲れや育児不安、病気、不定期の就労など）で不定期に利用している事業はありますか。（あてはまるものすべてに○）（1年間のおおよその利用日数も□内に数字でご記入ください。数字は一枠に一字。）

利用している事業	日数（年間）
1 一時預かり (認定こども園、保育所で一時的に子どもを保育する事業)	□ □ 日
2 認定こども園（教育利用）の預かり保育 (通常の就園時間を超え、不定期に利用)	□ □ 日
3 ファミリー・サポート・センター (地域住民が子どもを預かる事業)	□ □ 日
4 ベビーシッター	□ □ 日
5 その他 ()	□ □ 日
6 利用していない	

⇒ 問24へ

→問 23 で「6 利用していない」と回答した方にうかがいます。

問 23-1 現在利用していない理由は何ですか。（あてはまるものすべてに○）

- | | |
|--------------------|-------------------------------|
| 1 特に利用する必要がない | 2 利用したい事業が地域にない |
| 3 事業の質に不安がある | 4 事業の利便性（立地や利用可能時間・日数など）がよくない |
| 5 利用料がかかる・高い | 6 利用料がわからない |
| 7 対象者になるのかどうかわからない | 8 利用方法（手続き等）がわからない |
| 9 その他 () | |

問 24 お子さんについて、保護者の用事（冠婚葬祭、保護者・家族（兄弟姉妹含む）の育児疲れや育児不安、病気、不定期の就労など）で、年間何日くらい事業を利用する必要があると思いますか。なお事業の利用にあたっては、一定の利用料がかかります。（利用希望の有無について○は1つ）

利用したい場合は、その内訳をお答えください。（あてはまるものすべてに○）

（利用したい日数の合計と、目的別の内訳の日数を□内に数字でご記入ください。数字は一枠に一字。）

1 利用したい (内訳) ① 私用（買物、子ども（兄弟姉妹を含む）や親の習い事等）、リフレッシュ目的 ② 冠婚葬祭、学校行事、子ども（兄弟姉妹を含む）や親の通院 等 ③ 保護者や家族の育児疲れ・不安 ④ 不定期の就労 ⑤ その他 ()	計 □ □ 日
2 利用する必要はない ⇒ 問25へ	

→問 24 で「1 利用したい」に○をつけた方にうかがいます。

問 24-1 問 24 の目的でお子さんを預ける場合、下記のいずれの形態が望ましいと思われますか。
(あてはまるものすべてに○)

- | | |
|-------------------|-----------------------|
| 1 一時預かり | 2 認定こども園（教育利用）の預かり保育 |
| 3 ファミリー・サポート・センター | 4 子育て短期支援事業（ショートステイ） |
| 5 ベビーシッター | 6 夜間養護等事業：トワイライトステイ ※ |
| 7 その他 () | |

※京丹後市では、トワイライトステイ（児童養護施設等で夜間、子どもを保護する事業）は行っていません。

問 25 この1年間に、保護者の用事（冠婚葬祭、保護者・家族の病気、不定期の就労など）により、お子さんを泊りがけで家族以外にみてもらわなければならないことはありましたか（預け先が見つからなかった場合も含みます）。(○は1つ)

あった場合は、この1年間の対応として当てはまる番号に○をつけてください。

(あてはまるものすべてに○) (それぞれの日数も口内に数字でご記入ください。数字は一枠に一字)

	1年間の対応	日数
1 あった	① (同居者を含む) 親族・知人にみてもらった	<input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> 泊
	② 子育て短期支援事業（ショートステイ）を利用した (児童養護施設等で一定期間、子どもを保護する事業)	<input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> 泊
	③ ②以外の保育事業（認可外保育施設、ベビーシッター等） を利用した	<input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> 泊
	④ 子どもを同行させた	<input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> 泊
	⑤ その他 ()	<input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> 泊
2 なかつた		

問 25 で「1 あった ①(同居者を含む)親族・知人にみてもらった」と答えた方にうかがいます。

⇒①以外を選択した方は 問 26 へ

問 25-1 その場合、頼みやすかったですか。(○は1つ)

- | | | |
|-----------|-----------------|---------|
| 1 大変頼みにくい | 2 どちらかというと頼みにくい | 3 頼みやすい |
|-----------|-----------------|---------|

お子さんが5歳以上ある方に、小学校就学後の放課後の過ごし方についてうかがいます。

⇒ 5歳未満の方は、問 30 へ

問 26 お子さんについて、小学校低学年（1～3年生）のうちには、放課後（平日の小学校終了後）の時間をどのような場所で過ごさせたいと思いますか。(あてはまるものすべてに○)

(それぞれ希望する週当たり日数を口内に数字でご記入ください。また、「放課後児童クラブ」の場合には、利用を希望する時間もご記入ください。時間は必ず（例）17時 のように24時間制でご記入ください。数字は一枠に一字。)

1 自宅	週	<input type="checkbox"/>	日くらい
2 祖父母宅や友人・知人宅	週	<input type="checkbox"/>	日くらい
3 習い事（ピアノ教室、サッカークラブ、学習塾など）	週	<input type="checkbox"/>	日くらい
4 放課後児童クラブ（学童保育） ※1	週	<input type="checkbox"/>	日くらい
	→ 下校時から	<input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/>	時まで
5 放課後子ども教室 ※2	週	<input type="checkbox"/>	日くらい

6 ファミリー・サポート・センター	週	<input type="checkbox"/>	日くらい
7 その他（公民館、公園など）	週	<input type="checkbox"/>	日くらい

※1 「放課後児童クラブ」…地域によって学童保育とも呼ばれています。保護者が就労等により専門家庭にいない場合などに、指導員の下、子どもの生活の場を提供するものです。事業の利用にあたっては、一定の利用料がかかります。

※2 「放課後子ども教室」…地域の方々の協力を得て、放課後や週末に小学校で学習・スポーツ・文化芸術活動などを体験する取組です。保護者の就労の有無に関わらず、すべての小学生が利用できます。

京丹後市では、網野南小学校区、網野北小学校区のみで実施しています。

問 27 お子さんについて、小学校高学年（4～6年生）になったら、放課後（平日の小学校終了後）の時間をどのような場所で過ごさせたいと思いますか。（あてはまるものすべてに○）（それぞれの週当たり日数を□内に数字でご記入ください。また、「放課後児童クラブ」の場合には、利用を希望する時間もご記入ください。時間は必ず（例）17時のように24時間制でご記入ください。数字は一枠に一字。）

※先のことになりますが、現在お持ちのイメージでお答えください。

1 自宅	週	<input type="checkbox"/>	日くらい
2 祖父母宅や友人・知人宅	週	<input type="checkbox"/>	日くらい
3 習い事（ピアノ教室、サッカークラブ、学習塾など）	週	<input type="checkbox"/>	日くらい
4 放課後児童クラブ（学童保育）	週	<input type="checkbox"/>	日くらい
	→ 下校時から	<input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/>	時まで
5 放課後子ども教室 ※2	週	<input type="checkbox"/>	日くらい
6 ファミリー・サポート・センター	週	<input type="checkbox"/>	日くらい
7 その他（公民館、公園など）	週	<input type="checkbox"/>	日くらい

問 26 または問 27 で「4 放課後児童クラブ（学童保育）」に○をつけた方にうかがいます。

問 28 お子さんについて、土曜日と日曜日・祝日に、放課後児童クラブの利用希望はありますか。事業の利用には、一定の利用料がかかります。（土曜日と日曜日・祝日それぞれ○は1つ）

（利用したい時間帯を□内に数字でご記入ください。数字は一枠に一字。（例）09時～17時のように24時間制でご記入ください。）

（1）土曜日

- | | | | |
|----------------------|------------------------|-------------|---|
| 1 低学年（1～3年生）の間は利用したい | 2 高学年（4～6年生）になっても利用したい | 3 利用する必要はない | ⇒ 利用したい時間帯 |
| | | | <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> 時から <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> 時まで |

（2）日曜・祝日

- | | | | |
|----------------------|------------------------|-------------|---|
| 1 低学年（1～3年生）の間は利用したい | 2 高学年（4～6年生）になっても利用したい | 3 利用する必要はない | ⇒ 利用したい時間帯 |
| | | | <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> 時から <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> 時まで |

問 29 お子さんについて、お子さんの夏休み・冬休みなどの長期の休暇期間中の放課後児童クラブの利用希望はありますか。利用には、一定の利用料がかかります。（○は1つ）

（利用したい時間帯を□内に数字でご記入ください。数字は一枠に一字。（例）09時～17時のように24時間制でご記入ください。）

- | | | | |
|----------------------|------------------------|-------------|---|
| 1 低学年（1～3年生）の間は利用したい | 2 高学年（4～6年生）になっても利用したい | 3 利用する必要はない | ⇒ 利用したい時間帯 |
| | | | <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> 時から <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> 時まで |

職場の両立支援制度についてうかがいます。

問30 お子さんが生まれた時、父母のいずれかもしくは双方が育児休業を取得しましたか。（母親、父親それぞれ〇は1つ）また、取得していない方はその理由をご記入ください。

母 親	父 親	
1	1	働いていなかった
2	2	取得した（取得中である）
3	3	取得していない
		▼

⇒ 取得していない理由（母親、父親それぞれあてはまるものすべてに○）

母 親	父 親	
1	1	配偶者が育児休業制度を利用した
2	2	配偶者が子育てに専念している、祖父母等の親族にみてもらえるなど、制度を利用する必要がなかった
3	3	職場に育児休業を取りにくい雰囲気があった
4	4	仕事が忙しかった
5	5	（産休後に）仕事に早く復帰したかった
6	6	仕事に戻るのが難しそうだった
7	7	昇給・昇格などが遅れそうだった
8	8	収入減となり、経済的に苦しくなる
9	9	保育所（園）などに預けることができた
10	10	子育てや家事に専念するため退職した
11	11	職場に育児休業の制度がなかった（就業規則に定めがなかった）
12	12	有期雇用のため育児休業の取得要件を満たさなかった
13	13	育児休業を取得できることを知らなかった
14	14	産前産後の休暇（産前6週間、産後8週間）を取得できることを知らず、退職した
15	15	その他（）

問30で「2 取得した（取得中である）」と回答した方にうかがいます。

⇒ 該当しない方は、問30-9へ

問30-1 育児休業取得後、職場に復帰しましたか。（母親、父親それぞれ〇は1つ）

母 親	父 親	
1	1	育児休業取得後、職場に復帰した
2	2	現在も育児休業中である
3	3	育児休業中に離職した

問30-1で「1 育児休業取得後、職場に復帰した」と回答した方にうかがいます。

問30-2 育児休業から職場に復帰したのは、年度初めの保育所入所に合わせたタイミングでしたか。あるいはそれ以外でしたか。（母親、父親それぞれ〇は1つ）

※ 年度初めでの認可保育所入所を希望して、1月～2月頃復帰して一時的に認可外保育所に入所した場合なども「1」に当てはまります。また、年度初めでの入所を希望して復帰したが、実際には希望する保育所に入所できなかったという場合も「1」を選択してください。

母 親	父 親	
1	1	年度初めの入所に合わせたタイミングだった
2	2	それ以外だった

問 30-3 育児休業からは、「実際」にお子さんが何歳何ヶ月のときに職場復帰しましたか。また、お勤め先の育児休業の制度の期間内で、何歳何ヶ月のときまで取りたかったですか。
(□内に数字でご記入ください。数字は一枠に一字。)

母親	実際の取得期間	□ 歳 □□ヶ月	希望	□ 歳 □□ヶ月
父親	実際の取得期間	□ 歳 □□ヶ月	希望	□ 歳 □□ヶ月

問 30-4 お勤め先に、育児のために3歳まで休暇を取得できる制度があった場合、「希望」としてはお子さんが何歳何ヶ月のときまで取りたかったですか。
(□内に数字でご記入ください。数字は一枠に一字。)

母親	□ 歳 □□ヶ月
父親	□ 歳 □□ヶ月

問 30-3 で実際の復帰と希望が異なる方にうかがいます。

問 30-5 希望の時期に職場復帰しなかった理由についてうかがいます。
(母親、父親それぞれあてはまるものすべてに○)

(1) 「希望」より早く復帰した方

母 親	父 親	
1	1	希望する保育所に入るため
2	2	配偶者や家族の希望があつたため
3	3	経済的な理由で早く復帰する必要があつた
4	4	人事異動や業務の節目の時期に合わせるため
5	5	その他()

(2) 「希望」より遅く復帰した方

母 親	父 親	
1	1	子どもの成長を重視したため
2	2	希望する保育所に入れなかつたため
3	3	自分や子どもなどの体調が思わしくなかつたため
4	4	配偶者や家族の希望があつたため
5	5	職場の受け入れ態勢が整つていなかつたため
6	6	子どもをみてくれる人がいなかつたため
7	7	その他()

問 30-1 で「1 育児休業取得後、職場に復帰した」と回答した方にうかがいます。

問 30-6 育児休業からの職場復帰時には、短時間勤務制度を利用しましたか。
(母親、父親それぞれ○は1つ)

母 親	父 親	
1	1	利用する必要がなかつた(フルタイムで働きたかった、もともと短時間勤務だつた)
2	2	利用した
3	3	利用したかったが、利用しなかつた(利用できなかつた)

問 30-6で「3 利用したかったが、利用しなかった（利用できなかった）」と回答した方にうかがいます。

問 30-7 短時間勤務制度を利用しなかった（利用できなかった）理由は何ですか。

（母親、父親それぞれ〇は3つまで）

母 親	父 親	
1	1	配偶者が育児休業制度や短時間勤務制度を利用した
2	2	配偶者が子育てに専念している、祖父母等の親族にみてもらえるなど、制度を利用する必要がなかった
3	3	職場に短時間勤務制度を取りにくい雰囲気があった
4	4	仕事が忙しかった
5	5	短時間勤務にすると給与が減額される
6	6	短時間勤務にすると保育所の入所申請の優先順位が下がる
7	7	子育てや家事に専念するため退職した
8	8	職場に短時間勤務制度がなかった（就業規則に定めがなかった）
9	9	短時間勤務制度を利用できることを知らなかった
10	10	その他（ ）

問 30-7 で「3 職場に短時間勤務制度を取りにくい雰囲気があった」と回答した方にうかがいます。

問 30-8 職場に短時間勤務制度を取りにくい雰囲気があった理由は何ですか。

（母親、父親それあてはまるものすべてに〇）

母 親	父 親	
1	1	取得している人がいないから
2	2	業務が他の人の負担となるから
3	3	職場の人の理解が得られないから
4	4	上司に理解が得られないから
5	5	その他（ ）

問 30-1 で「2 現在も育児休業中である」と回答した方にうかがいます。

問 30-9 宛名のお子さんが1歳になったときに必ず利用できる事業があれば、1歳になるまで育児休業を取得しますか。または、預けられる事業があっても1歳になる前に復帰しますか。

（母親、父親それぞれ〇は1つ）

母 親	父 親	
1	1	1歳になるまで育児休業を取得したい
2	2	1歳になる前に復帰したい

すべての方にうかがいます。

問 30-10 子どもが原則1歳（※1）になるまで育児休業給付が支給される仕組み、子どもが満3歳になるまでの育児休業等（※2）期間について健康保険及び厚生年金保険の保険料が免除になる仕組みがありますが、そのことをご存じでしたか。（〇は1つ）

- 1 育児休業給付、保険料免除のいずれも知っていた
- 2 育児休業給付のみ知っていた
- 3 保険料免除のみ知っていた
- 4 育児休業給付、保険料免除のいずれも知らなかった

※1：保育所における保育の実施が行われないなど一定の要件を満たす場合は1歳6月又は2歳です。

※2：法定の育児休業及び企業が法定を上回る期間設けた育児休業に準ずる措置のことです。

問 30-11 仕事と子育てを両立する上で、大変だと感じることはどのようなことだと思いますか。
(○は1つ)

- | | |
|-----------------|--------------|
| 1 急な残業が入ってしまう | 2 子どもが急病時の対応 |
| 3 職場の理解が得られない | 4 保育所が見つからない |
| 5 子どもと接する時間が少ない | 6 その他 () |
| 7 特にない | |

問 30-12 子育てと介護を同時にしている（いた）ことがありますか。

（母親、父親それぞれ○は1つ）

母 親	父 親	
1	1	同時にしている（いた）
2	2	同時にしていない

問 30-12 で「1 同時に行っていた」と回答した方にうかがいます。

問 30-13 仕事についてはどうしましたか。

（母親、父親それぞれ○は1つ）

母 親	父 親	
1	1	仕事を継続
2	2	仕事を休職
3	3	勤務形態を変更
4	4	仕事を辞めた

問 30-12 で「1 同時に行っていた」と回答した方にうかがいます。

問 30-14 大変だと感じている（いた）事はなんですか。

（母親、父親それぞれ○は3つまで）

母 親	父 親	
1	1	精神的、体力的に苦しい
2	2	費用が家計を圧迫している
3	3	子ども、親（義親）の世話を十分にできない
4	4	時間の捻出が困難である
5	5	協力者及び協力体制の構築が困難である
6	6	職場の理解が得られない
7	7	配偶者、兄弟、親戚等の理解が得られない
8	8	誰に相談したらよいかわからない
9	9	その他 ()

子育て支援対策の全般についてうかがいます。

問 31 お住まいの地域における子育ての環境や支援への満足度についてお答えください。 (○は1つ)



問 31-1 あなたにとって望ましい子育て支援施策は何ですか。 (○は3つまで)

- | | |
|-------------------------|-------------------------------|
| 1 仕事と家庭の両立支援と働き方の見直しの促進 | 2 子育てにおける経済的負担の軽減 |
| 3 子育てのための安心、安全な環境整備 | 4 地域における子育て支援 |
| 5 妊娠・出産の支援 | 6 若者の自立とたくましい子どもの育ちの推進 |
| 7 健診など子どもの健康の支援 | 8 生命の大切さ、家庭の役割についての理解を促進させる施策 |
| 9 その他 () | 10 特にない |
| 11 わからない | |

問 31-2 子育てに必要な施策などの情報をどのように入手されていますか。 (○は3つまで)

- | | |
|--|-----------------|
| 1 市の広報やパンフレット | 2 保健センターなどの市の機関 |
| 3 インターネット (ホームページ、ブログ、ツイッター・フェイスブックなどのSNS) | 4 子育て雑誌・育児書 |
| 5 テレビ、ラジオ、新聞 | 6 友人・知人 |
| 7 隣近所・地域の人 | 8 子育てサークルの仲間 |
| 9 保育所、認定こども園、学校 | 10 情報の入手先がない |
| 11 情報の入手手段がわからない | |

問 32 子どもの育成を支援するため、どのような地域になるべきだと思いますか。 (○は3つまで)

- | | |
|---|--|
| 1 自分の知識や体験を生かせる地域 | |
| 2 子どもの自然体験、社会体験活動などができる地域 | |
| 3 地域の伝統や文化を伝え、郷土愛を育てられる地域 | |
| 4 地域の子どもにあいさつなどの声かけや子どもをほめたり、しかったりできる地域 | |
| 5 子どもの育成に専門知識を持ち、保護者や子どもが相談や世話を頼める地域 | |
| 6 登下校の見守りや声かけなど、子どもの安全確保に取り組める地域 | |
| 7 その他 () | |

問 33 あなたは、これからもお子さんを京丹後市で育てたいと思いますか。 (○は1つ)

また、その理由をお聞かせください。

- | | |
|------------------|-------------------------|
| 1 そう思う |) その理由を記入してください。
() |
| 2 どちらかというとそう思う | |
| 3 どちらかというとそう思わない | |
| 4 そう思わない | |
| 5 わからない | |

問 34 最後に、教育・保育環境の充実など子育ての環境や支援に関してご意見がございましたら、ご自由にご記入ください。

調査にご協力いただきまして、ありがとうございました。

切手は貼らずに同封の封筒に入れ、2月●●日 (●)までにご投函ください。